

第21回 なら交流&学習会

「交流分析の視点からコミュニケーションをとらえる」

— ころろは何を求めているのでしょうか —

「なら交流&学習会」は、5年間20回延べ670名の会員等参加で、学習と交流を広め・深めてきました。今回は、日本交流分析協会交流分析士准教授小林祥高先生にご登場いただきます。本会2度目の社外講師にお話しいただく貴重な機会です。会員に限らず、**多くの一般参加の方をお誘いして参加されることをお待ちしております。**（会員は研修3ポイント付与）

「講師からのメッセージ」

小林 祥高 先生

「交流分析ってどんな理論でしょう」と問われると、「人と人との関わり・交流に関することをベースにしたコミュニケーション理論ですよ」と答えます。

そして、もう少し具体的に、「自分自身の内面を見つめるツールを学び、そして自分自身を知ることによって、“こうありたい”という方向に自分自身を変化・成長し、人との関わりも含め、自分自身を生きやすくしていくための学びです」と付け加えます。



なぜなら、交流分析は、例えば「どうしていつもイライラしてしまうのか」「なぜいつも会話のあとで嫌な気持ちを味わうのか」などの日常の身近な課題に役立つエキス、快く生きるためのヒントがいっぱい詰まっているからです。

学習会では、「交流分析の視点からコミュニケーションを捉え、考えて頂く」とともに、あわせて自分自身の内面を振り返って頂く機会になればと思っています。

【講師プロフィール】 日本交流分析協会交流分析士准教授、上級心理臨床カウンセラー、日本交流分析学会会員、日本カウンセリング学会会員

☆ 「意見交換&会員交流」(グループミーティング) 参加者全員

- 【日 時】 令和6年12月15日(日) 13時30分~16時30分
【場 所】 生駒芸術会館美楽来(奈良県生駒市西松ヶ丘 2-20:近鉄生駒駅から北西へ徒歩8分:地図参照)
【参加費】 1,000円(当日支払い) 【定 員】 40名(定員を超えた場合には、お知らせします。)
(注)体調不良の方は参加をご遠慮下さい。マスク着用は各自のご判断でお願いします。
【申込み】「なら交流&学習会運営委員会」宛 メール narakouryu1904@gmail.com
にて、次の事項を明記の上申し込み下さい。 【申し込み締め切り】12月10日(火)
①お名前②会員番号(又は受講中・紹介者名等)③住所(府県・市・町名のみ)④メールアドレス
*一般参加の方は②会員番号欄に、紹介者名や本学習会を知ったツール等を記入願います。
なおご連絡いただいた個人情報は、本会運営の目的以外には使用いたしません。